



## ロータリーは 分かちあいの心

2007～2008年度  
国際ロータリーのテーマ  
ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

会長／関野政人 幹事／山本讓二

DISTRICT 2510 JAPAN

# 留萌ロータリークラブ 会報

2007▶2008 WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ会長テーマ

みんなロータリーが好きだから  
出合いを創造し活性しよう

## プログラム

- 本日  
「月見例会」  
親睦活動委員会担当
- 次週予定  
「北海道電力(株)森地熱発電見学会」  
例会運営委員会担当

結婚記念日  
10月18日 渡邊 裕久

No. 2300  
第15回 10月17日



前  
例  
会

会員総数	51名
出免会員	2名
欠席会員	14名
出席率	71.43%

前  
々  
会

第12回 9月26日	
欠席会員	12名
メイクアップ	2名
修正出席率	79.59%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

## 🖋️ 会長報告 .....

- 今例会より米山奨学会・ロータリー財団基金を募っています。国際奉仕委員会が担当しております。会員皆様のご協力をお願いします。

## 👤 幹事報告 .....

- 1) 国際ロータリー第2510地区ガバナー事務所より、2007年規定審議会において採択された出席の記録が改正により出席率の算出式が変更になりました。例会運営委員会にお渡し致します。
- 2) 地区大会信任状証明書が届きました。会長幹事の署名で提出致します。
- 3) 地区役員名簿が届いています。

会報受領先  
・砂川 R C 1836号～ 1839号

## 👤 委員会報告 .....

親睦活動委員会 田中委員長  
次週例会は17日午後6時30分より「月見例会」として夜間例会となります。年度当初の活動計画書では15日(月)で、いちばんかんとなっておりますが、17日(水)産館となっておりますので、間違わないで下さい。なお当日は新米をいただく会となっております。「ふっくりんこ」という銘柄で、殺虫剤、殺菌剤を一切使用していないお米ですので、是非皆様味見をして頂きたいと思います。試食してみてご希望がございましたら、幹旋いたします。年内10kgで3000円と大変お安くなっております。来年1月からは、





いく様子がおもしろく見る事が出来ます。

この頃、私には大勢の友達がいる、学校が終わると知らない友達らしき人達も遊びに来ていました。当時、家業がアイスキャンディー屋だったので、来る人来る人に工場から持ってきては配っていました。その事に気付かないのが幸いして、本人は鼻高々で機嫌よく健やかに育っていた様です。

昭和30年代のキャンディー屋は、納品した商品が朝までに全部売り切れると言うか、無くなってしまいうので、夏は夜通し製造していました。それは今みたいに冷蔵庫があるわけではなく、各商店のアイスボックスが二重木箱におが屑と氷で冷やすものだったので、売れなくても溶けて無くなってしまいます。今考えて見るとよほど儲かったのだと思います。祖父はその儲けたお金で、社会奉仕、国際奉仕に役立てたいと思った事がちょっと位あったのかも知れませんが、多分ロータリークラブが無かったでしょう。特定の1個人に対する奉仕活動に専念し、あちらこちらと飛び回り、最後は札幌平岸に一軒家をかまえる事になりました。私も中学生の頃3度ばかり泊まりに行きました。土地が250坪位のなかなかの家でございます。

こんな環境で育ったものですから、自然と女性の事が嫌いではありませんでした。隔世遺伝と言われる自分が嬉しくもあります。高校卒業後京都へ行き、メッキ工場の営業担当として就職。そこでもまた、同僚の彼女に惚れられて、私はその友人に惚れて、その彼女の家に電話して、母親とは知らず長電話をしてしまい、恥ずかしさのあまり固まってしまった思い出があり

ます。

22歳の時に留萌へ戻り、何となく後を継ぐ気持ちで仕事に就き、24歳の時祖父が別宅で亡くなりました。お通夜に来た彼女と祖母が初めて顔を会わせ、お互いにお礼を言っていたのを覚えています。父は2億円以上もする土地と家を全部彼女に上げてしまいました。今思えば、あれがあれば今の会社も楽だったと思いました。

この時父は会社を経営することをせず、私が代表になり、26歳の時に有限会社に組織変更し、私が社長就任となりました。

取引先の事務員に声を掛けたりはしていましたが、もっと数の揃う所と考えダンスサークルに入会。旭川で試験を受け、ブロンズクラスに合格し、先生の助手的な存在で色々な事に忙しい日々を送っていましたが、26歳でサークルに来ていたカーチャン(妻)をゲットしてしまいました。当時ローターアクトでしたので、ロータリーのアクト委員長にもお世話になったと思います。後に30歳から青年会議所、そしてロータリークラブへ4年間と夜遊びに忙しい年月を過ごして参りました。毎晩のようにお出かけする理由がなく、JCとロータリーを口実に、半月先まで計画を立てる企画力を身に付けさせて戴いた様にも思えます。

あの頃は本当に色々な物語や事件が数多くありました。お話したい事が山ほどありますが、人目をはばかる事も多く、控えさせていただきます。今、再度ロータリークラブに入会させて頂き、今度こそは正しき道を歩みたいと考えております。隔世遺伝に負ける事無く(負けてもいいか?)皆さんと楽しく、過ごして行きたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願ひします。

## 例会の大切さ

敦賀 刀 根 莊兵衛

(第2650地区 福井県 駅弁販売)

国際ロータリー(R I)は、会員が退会する主な原因が三つあると分析しているという。

一つはリーダーシップのせい弱さ。会長はじめ理事、役員、あるいは常任委員会委員長などのリーダーシップが弱いためということだろうか。

二つ目は会費。会費が高いというのではなく、会費に見合う満足感、充実感がロータリーから得られないという。

三つ目は奉仕活動。せっかくロータリーに入会し、ボランティア活動でもやろうと思ったが、期待したほど満足感のある奉仕活動を味わえないということだ。

しかし、よく考えてみると、それらの原因にはロータリーそのものを誤解しているところがあるように思う。そもそもロータリーはボランティア団体ではない。ロータリーは奉仕理念を例会で学び、自分の人格を高め、その高められた心をもって自分の職業や業界において職業奉仕理念を实践し、あるいは地域社会、国際社会において自らが先頭に立って、社会奉仕活動をするところではないかと思う。

ロータリーが面白くない。魅力がない。充実感がもてないというのは、自分自身が面白くない、魅力がないと言っているのと同じである。当地区の堀場雅夫パストガバナーは、1960 - 61年度のR I会長J .エド .マックロウリン氏の掲げたR Iテーマ「YOU ARE ROTARY - Express it ! Expand it ! (あなたはロータリーです それを表現して下さい それを膨張させましょう)」(YOU ARE ROTARIANではない)を示した上で、「まさに、あなたがロータリーそのものであり、あなた自身がロータリーの心を推進しなければならない。そのための学び場が例会である」と言われる。

古くは米山梅吉氏が「例会は人生の道場である」と言われたゆえんである。毎年、ガバナーエレクトたちが国際協議会で学ばれる会場にも、大きく「入りて学び、出でて奉仕せよ」と書いてあるという。

京都東ロータリークラブの故平澤興パストガバナーは、孔子の言葉を引用し、生きていく上で最も大切なことは「恕(相手を許す心、思いやりの心)」。そして「恕」を学ぶ機会がクラブ例会であり、会員同士が感謝、尊敬、謙虚の心を身につけるようにしなければならないとおっしゃったそうだ。

われわれは今一度原点に立ち戻り、それぞれのクラブの例会を見直し、魅力あるロータリークラブにしなければならないと思う。

《ロータリーの友9月号より》